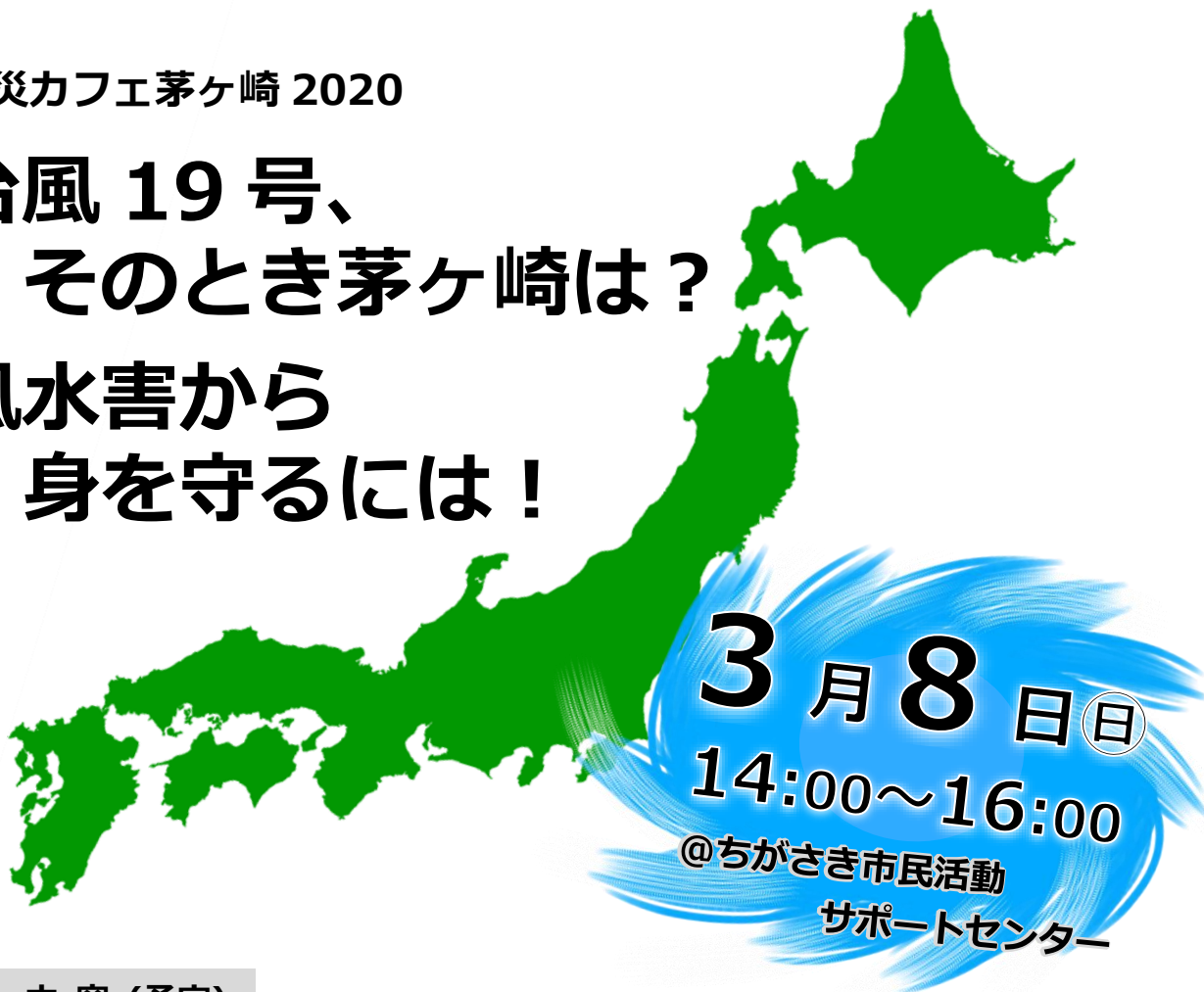


防災カフェ茅ヶ崎 2020

台風 19 号、 そのとき茅ヶ崎は？

風水害から 身を守るには！



内 容 (予定)

- ・ 台風 19 号 茅ヶ崎報告
- ・ 被災地(福島県相馬市) ボランティア報告
- ・ 追悼フラ(ハウオリたまさん)～休憩
- ・ 実践 KY 危険予知ミーティング
- ・ 最新！災害への備えどうする？



講師・ファシリテーター

内野 義生さん (防災スイッチオン！プロジェクト代表)

益田 貴正さん (茅ヶ崎市職員)

石井 大貴さん (文教大学 国際学部 3 年)

参加費 300 円 (茶菓代)

手話・要約筆記・託児

定 員 30 名 (申込制)

ご希望の方は、**2/21(金)まで**に申込ください
(※託児は6ヶ月～3歳、先着3名)

申 込・問 合 ちがさき市民活動サポートセンター(茅ヶ崎市茅ヶ崎 3-2-7)

TEL&FAX 0467-88-7546 Email s-center@pluto.plala.or.jp

申込はコチラ▶



<主催> 認定特定非営利活動法人 NPO サポートちがさき(ちがさき市民活動サポートセンター指定管理者)
<協力> 防災スイッチオン！プロジェクト



「よるカフェ」 よる＝選る～寄る～縁る

人が出会い、つながり、何かが生まれる。活動をはじめるときかけづくりとなる交流の場。
～よるカフェは、ゲストの方のお話を聞きながら参加者同士が交流するイベントです。

内 容

昨年 10 月の台風 19 号では、茅ヶ崎市でも避難勧告、城山ダム緊急放流、相模川氾濫危機など、身に迫る恐怖を覚えました。市内避難所の状況や治水と防災、また浸水ハザードマップの紹介を市職員が詳しくお話しします。

台風 19 号の被災地、福島県相馬市へボランティアに行った大学生の石井さんより、経緯・募金活動・現地の様子を報告いただきます。

最後に、激しさを増す自然災害について知るとともに、自分の身は自分で守る「自助」、また自治会や自主防災組織など地域で互いに助け合う「共助」に関する知識についてみんなで考えます。

講師・ファシリテーター紹介

▶内野 義生さん(防災スイッチオン！プロジェクト代表/茅ヶ崎市防災リーダー)

2011 年東日本大震災よりプロジェクト設立。地震津波巨大災害で死なない、タフにしなやかに生きぬく人づくり、茅ヶ崎を目指して活動中。

<http://www.jishin-tsunami.com> じしんつなみどっとこむ 検索



▶益田 貴正さん(茅ヶ崎市職員)

防災対策課所属（避難対策などに関する業務を担当）

▶石井 大貴さん(文教大学 国際学部 3 年)

文教大学 karon 元代表。福島県相馬市に友人の実家があり、他人ごとではないと思い立ち、「支援物資を届けたい」「何とかしたい」と、行動を起こしました。

【Karon: 発展途上国を中心に、世界各地で「安心・健全な生活をするための住宅建築を支援する」ことを目的とした国際 NGO 団体 Habitat for Humanity（ハビタット）の文教大学学生支部】

▽▽お申込みは、表面 QR コード、HP 申込フォーム、メール、電話、FAX にて▽▽

で検索

2020.3.8(日) 防災カフェ茅ヶ崎 2020			
ふりがな 名 前		所 属	
住 所	市内(町名まで) 市外		
TEL		FAX	
Mail			
質問があれば記載ください			
<申込箇所に、☒してください> ☐手話通訳 ☐要約筆記 ☐託児（6 ヶ月～3 歳／先着 3 名） ※申込締切：2/21(金)			

【個人情報について】ちがさき市民活動サポートセンター事業に関する連絡にのみ利用いたします

▶▶申込・問合せ：ちがさき市民活動サポートセンター(茅ヶ崎市茅ヶ崎 3-2-7)

TEL & FAX 0467-88-7546 Email s-center@pluto.plala.or.jp